

代表者会議

【日時】2017年12月16日(土) 午前10時～

【場所】宮城県総合運動公園総合プール 1階 会議室

■配布物：代表者会議次第、大会プログラム、スタートリスト (1チーム1部)、その他

(1) 実行委員長挨拶

(2) 大会運営、競技、会場における確認事項

<大会運営> 実行委員会より

- 1) 開会式はチームユニフォーム (持っている場合) を着用すること。選手宣誓者はプールサイドの式典会場に11時45分までに集合し、それ以外の選手は観覧席にて11時55分までに着席すること。
- 2) 閉会式はチームユニフォーム (持っている場合) を着用の上、表彰される選手、チームを除き観覧席に着席すること。
- 3) 表彰される選手は、表彰式15分前に式典会場に集合すること。また、表彰式では、チームユニフォーム (持っている場合) を着用すること。
- 4) タイムテーブルについて、再度確認をすること。今後変更が生じた場合、随時会場アナウンスにて連絡する。
- 5) 選手宣誓およびオフィシャル宣誓
選手宣誓：気仙沼ライフセービングクラブ () 選手
オフィシャル宣誓：金野 有紗 審判員
- 6) 撮影規制については2次要項に記載の通りとする。
- 7) ゴミは各自、各チームにて持ち帰り処理すること。
- 8) ロッカーは使用できないので荷物は観覧席で管理すること。選手は1階の更衣室で着替えをすること。
- 9) プールサイド、更衣室、選手招集所は土足禁止です。各自バッグやビニール袋に入れて自己管理すること。
- 10) 電光掲示板に記されるライフセービング競技種目名について、競泳システムを採用しているため、実際の種目名と異なることがある。

<競技> チーフレフリーより

- 1) 「競技規則2016年版」に準じて競技を行う。
- 2) 本大会のスタート方法については、ジュニア、ユースともに、2回制とする。
- 3) レスキューチューブを付けてスタートする場合、レスキューチューブの本体と紐は競技者の判断で指定されたコース内に位置させる。ただし、競技者はレスキューチューブを付けたスタートが安全にできるようにしなければならない。
- 4) 「100m マネキン・ウイズフィン」については、ライフセービング競技規則<2016年版>第2章共通競技規則 P.12-【11. ハンドラー/マネキン・ハンドラー】および 第3章プール競技規則 P27-【7. マネキン・ハンドラー】に記載されているとおりに実施する。
- 5) 「ラインスロー」のクロスバーの位置については、中学生に限りスタートする側のプールの端から10mの地点に設置する。
- 6) 決勝進出の競技者は、会場の2F公式掲示板に掲示する。
- 7) 選手のウォーミングアップおよびクールダウンは、ダイビングプールでスタッフ (または2F公式掲示板) の指示に従って行う。なお、チーム引率者による監視を徹底すること。(大会2日目の午前9時から午後1時の間、ダイビングプールの一部箇所にて「ウォーターセーフティー講習会」を実施予定。)
- 8) チーム種目「リレーオーダー用紙」は、選手の順番や変更があった場合のみ、競技種目の開始20分前までに招集員に再提出すること。
- 9) レスキューチューブは、器材管理及び準備の都合から「黄色タイプ」のみとする。(赤色タイプは準備しない。)
- 10) 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、棄権申請用紙をマーシャル (招集員) に提出すること。
- 11) リレーオーダー用紙・棄権申請用紙について
- 12) 競泳システムの説明
- 13) その他

(3) 質疑応答

(4) スポーツ育成委員会より

(5) その他